

令和5年度自治体SDGsモデル事業

石川県野々市市

市民のリスキリングによるサステナブルスキル育成を促すオープンバッジ制度

取組内容の概要:

市民一人ひとりのSDGsに関するスキルや経験を見える化する「オープンバッジ制度」を導入することで、市内での取り組みを推進しながら市民一人ひとりの持続可能な社会の実現に対する意識を向上させ、若者を中心とした市民が一体となってまちづくりを行う社会の実現を目指す。

データとデザインを活用して事業を推進

野々市市の課題

- 新たな産業の創出
- 地域内外の企業と連携した事業創出

経済

経済成長と雇用、起業、イノベーション、パートナーシップ

- SDGsの取り組みの事業を生み出す企業・組織・団体向けワークショップの実施
- 白山手取川流域SDGs認定制度を活用した企業間マッチングの促進



公共施設等におけるチャレンジショップやフリーマーケットで扱われるSDGs認定商品

公共施設を活用した企業・起業家主催の市民・企業向け環境ワークショップ

野々市市の課題

- 他自治体との連携による脱炭素・循環型社会の実現
- 市民の環境意識の醸成

- 環境意識向上のための市民・企業向け環境ワークショップの実施
- 実践者による活動の効果測定のためのモニタリングの実施
- 再生可能エネルギー導入施設・企業の見学会の実施

環境

サステナブルでウェルビーイングな野々市市の実現を支える市民協働による野々市中央公園周辺地域のCoデザインプログラム

エネルギー、気候変動、自然との共存



経済面の相乗効果②
SDGs製品・サービスによる市民の環境意識向上

環境面の相乗効果①
市民・企業の環境意識向上によるSDGs関連市場の拡大

社会起業家やSDGsの達成に貢献する製品・サービス等が集まるSDGsイベントの実施

経済面の相乗効果①
持続可能な地域づくりに参画する意思を持つ市民の増加

社会面の相乗効果①
起業したい若者の増加・起業しやすい環境の構築

企業・起業家のSDGsビジネス立ち上げ教材を活用したワークショップ

野々市市の課題

- 若者の定住促進に向けた地域への愛着心の向上
- 小中高等学校と大学間での連携の強化

社会

- 地域の拠点を活用したリスキリングワークショップの実施
- 既存施設のファブラボ・映像スタジオ・コードフォー拠点化を通じた「マイプロジェクト活動」拠点の構築

教育、まちづくり



市民向けウォークアブルシティデザインワークショップ

マイプロジェクトを有する若者による子ども若者議会の実施

社会面の相乗効果②
市の環境に関する政策実装

環境面の相乗効果②
市民が参画している市民の増加